

原料費調整制度に基づく2023年9月検針分のガス料金について

1. 2023年9月 検針分の料金表

- (1) ガス小売供給約款契約料金表（秋田支社地区）
各月のご使用量に応じてAからDの各料金表が適用されます。

	料金表A	料金表B	料金表C	料金表D
月間使用量(m ³)	0～7	7～24	24～490	490～
基本料金(円/月)	880.00	913.00	1,377.20	4,950.00
調整単位料金(円/m ³)※	177.70	172.98	153.65	146.35
【参考】前月調整単位料金(円/m ³)	(182.28)	(177.56)	(158.23)	(150.93)

※ 政府の支援で、30円/m³（消費税込）の値引きをしております。

- (2) 標準家庭における影響

1か月のご使用量※	2023年9月ガス料金	2023年8月ガス料金	差 額
19m ³ (46.04655MJ)	4,199円	4,286円	▲ 87円

※ 1か月のご使用量については、2016年度から2020年度のご家庭1件当たり使用量の平均値です。

■標準家庭料金の計算方法

$$2023年9月ガス料金(円：税込) = 基本料金(円) + 単位料金(円/m^3) \times ご使用量(m^3)$$

$$\boxed{4,199} = 913.00 + \boxed{172.98} \times 19$$

$$単位料金(円/m^3) = 基準単位料金(円/m^3) + (単位料金調整額(円/m^3) - 支援単価(円/m^3))$$

$$\boxed{172.98} = 163.34 + (\boxed{39.64} - \boxed{30})$$

2. 原料価格の変動

- (1) 原料価格の実績

算定期間	2023年4月から2023年6月	
平均原料価格	LPG	80,860
	LNG	89,880
		68,760 (a)
基準平均原料価格		26,340 (b)
差額 (a-b)		42,420

※LPG価格、LNG価格はともに貿易統計値

- (2) 単位料金調整額の算定方法

■平均原料価格の算定

$$平均LPG価格(貿易統計値) = \boxed{80,860円/t} \times 0.0066$$

$$平均LNG価格(貿易統計値) = \boxed{89,880円/t} \times 0.7591$$

$$平均原料価格 = \boxed{68,760円/t} \quad (10円未満四捨五入)$$

■原料価格変動額の算定

$$\boxed{68,760円/t} - 26,340円/t = \boxed{42,400円/t} \quad (100円未満切り捨て)$$

■単位料金調整額 (m³あたり調整額) の算定

$$単位料金調整額 = \boxed{42,400円/t} \div 100円/t \times 0.085円 \times 1.10$$

$$= \boxed{39.64円} \quad (小数点第3位以下切り捨て)$$

■政府の支援反映後の単位料金調整額 (m³あたり調整額)

$$= \boxed{39.64円} - 30円/m^3 (支援単価)$$

$$= \boxed{9.64円}$$

【参考】原料費調整制度の概要

■ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、ガス料金の単位料金(ガス1m ³ 当たりの単価)を毎月調整する制度です。
■ 「基準平均原料価格(26,340円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動 100円/tにつき、ガス1m ³ 当たり0.085円(税抜)の単位料金を調整いたします。
■ 原料価格の変動は貿易統計の実績によります。